

研究のご説明（オプトアウト）

本研究は、過去に当院で CyberKnife（CK）を用いた膵臓がんに対する定位放射線治療（SBRT）を受けられた患者様の診療情報を用いて行う後ろ向き研究です。

通常、このような研究では個別の同意取得を省略し、研究内容を公開するとともに、患者様が研究への参加を拒否できる機会（オプトアウト）を設けています。

本研究へのデータ利用を希望されない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

【研究の概要】

研究題名：膵臓 SBRT におけるポリグリコール酸スぺーサー（Neskeep）が腫瘍運動に与える影響の検討

研究期間：倫理委員会承認日から 6 か月

研究責任者：春日居総合リハビリテーション病院・放射線科 鈴木 俊博

【対象となる方】

2016 年 8 月から 2026 年 2 月までに当院で CyberKnife を用いた膵臓がんに対する CyberKnife 治療を受けた方

【研究の意義】

膵臓 SBRT においてスぺーサー（Neskeep）を使用することで、腫瘍と周囲臓器の距離を確保するだけでなく、腫瘍運動に影響を与える可能性があります。本研究により、その臨床的意義を明らかにすることを目的としています。

【研究の目的】

Neskeep 使用の有無による腫瘍運動の違いを評価すること

【研究の方法】

過去の CT 画像および治療ログデータを用いて、腫瘍運動を三次元的に解析します。本研究は後ろ向き観察研究です。

【費用について】

本研究により新たな費用負担は発生しません。

【予測される利益・不利益】

本研究に参加することで直接的な利益や不利益はありません。また、参加を拒否された場合でも診療に影響はありません。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化され、個人が特定されることはありません。研究結果は学会や論文で発表されることがありますが、個人情報は一切含まれません。

【データの二次利用】

本研究で得られたデータは、倫理委員会の承認を得た上で、匿名化された状態で二次利用される可能性があります。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡下さい。

【問い合わせ先】

春日居総合リハビリテーション病院・放射線科 鈴木 俊博

〒406-0014 山梨県笛吹市春日居町国府 436 TEL : 0553-26-6661